

小林菜美

ソプラノリサイタル

～イタリアオペラの哀愁～Ⅳ
イタリアベルカントの流れ

ピアノ／寺嶋陸也

NAAMI
KOBAYASHI
SOPRANO RECITAL ITALIAN VOCAL MUSIC-IV

2020 4.12(日) 14:00開演 (13:30開場) 王子ホール (銀座4丁目) 全指定席:5,000円

チケット取扱い: 王子ホールチケットセンター (10:00～18:00 土日祝を除く) 03-3567-9990 www.ojhall.jp
東京コンサーツ (10:00～18:00 土日祝を除く) 03-3200-9755 <http://www.tokyo-concerts.co.jp>
※東京コンサーツホームページで予約、セブンイレブンで支払いと受け取りが出来ます。

主催: 小林菜美 後援: 公益財団法人 東京二期会、イタリア文化会館 制作協力: MDオフィス
マネジメント・お問い合わせ: 東京コンサーツ 03-3200-9755 (10:00-18:00 土日祝を除く)

※就学前のお子様のご入場、ご同伴はご遠慮願います。





小林菜美ソプラノリサイタル

～イタリアオペラの哀愁～Ⅳ イタリアベルカントの流れ

【第Ⅰ部】

- チマーマ(1887-1967) Pietro Cimarra
 カレンディマッジョの3つのバラード
 I Ballate di Calendimaggio
 I 椰げもの Ciferri
 II 愛の神よ、ようこそ Ben venga amore
 III マリーンの鐘 Le campane di Milles
 無限のもの
 L'infinito
 オンディーナ
 Ondine
 窓ガラスから覗えば
 Guardando a vent
 春の歌
 Canzoni di primavera

レスピーギ(1879-1936) Ottorino Respighi

- 春の神々
 Divi e dee
 I 牧羊神ファウスト連 I pastori
 II 花畑の音楽 Musica in campo
 III アイダレ Egle
 IV 水 Acqua
 V 黄昏 Crepuscolo

【第Ⅱ部】

- ドニゼッティ(1797-1848) Gaetano Cappocelli
 歌劇「アンナ・ボレーナ」より
 “あなた達は泣いているの?～私の生まれたあのお城”
 “Anna Bolena” “Piangete voi?” ~ Al duca, qualuno vuol morire?
 ヴェルディ(1813-1901) Giuseppe Verdi
 歌劇「兩城」より
 “あの人は帰ってこない…私の指の中から暗い考えを”
 “Il corsaro” “Egli non tornerà” “Sfiora le mani innamorate”
 歌劇「アイーダ」より
 “おお、わが故郷”
 “Aida” “O patria mia”

※演奏曲目が変更になる場合がございます。

小林 菜美 (ソプラノ) NAMI KOBAYASHI (SOPRANO)

国立音楽大学卒業。同大学院オペラ科修了。二期会オペラスタジオを優秀賞受賞し修了。1995年よりイタリアへ留学。天性の才能に加え、高い技術に裏打ちされた、伸びのある美声には定評があり、透明感を兼ね備えたリリコレッジェロの逸材として、高い評価を各方面から得ている。

第29回ベッリーニ国際コンクール入賞。第27回日本イタリア声楽コンクール金賞受賞。

第36回日伊コンクール第3位。第1回ノーヴィ国際コンクール第1位優勝。

イタリア各地、日本、アジアでコンサートを行う。宗教曲の分野から「フィガロの結婚」スザンナ、伯爵夫人「ラ・ボエーム」ムゼッタ、「ポッペアの戴冠」ポッペア、「カルメン」ミカエラ等オペラに出演。国立音楽大学大学院創立30周年記念演奏会にて、ソロリサイタルを開催。新国立劇場「サロメ」「リゴレット」二期会「カルメン」、オッフェンバック「天国と地獄」ダイアナ役等を好演。愛知芸術劇場主催「椿姫」ヴィオレッタ、新国立劇場「友人フリッツ」スーゼル、東京室内歌劇場モーツァルト「偽りの女庭師」で主役を務め、情感溢れる的確な演唱、高い音楽性が新聞各紙にて絶賛された。

国立音楽大学音楽研究所主催ニーノ・ロータのオペラ「ノイローゼ患者の夜」(2013)、「運転教習所」(2014)、「フィレンツェの麦わら帽子」(2015)と連続して出演。

平成17年度第60回文化庁芸術祭参加リサイタルとして「フランス声楽作品の系譜Ⅰ～ルイ・フィリップ時代の歌」、平成27年第70回文化庁芸術祭参加リサイタルとして「～ポリヌ・ヴィアルド・ガルシアの世界を訪ねて～Ⅱ」、フランス声楽作品の系譜「ヴィアルド・ポリヌ・ガルシア12の歌曲全集」を取り上げ各方面において反響を呼ぶなど、過去13回のリサイタルは日本初演の作品も取り上げ、各紙にて高く評価を得た。

またポリヌ・ヴィアルド・ガルシアのベルカントの声楽作品、ニーノ・ロータの声楽作品に関する論文も多数発表。

07年CD『ああ、そはかの人か』をリリース。国立音楽大学非常勤講師、二期会会員、東京室内歌劇場会員。



©渡辺 力

寺嶋 陸也 (ピアノ) RIKUYA TERASHIMA (PIANO)

1964年生まれ。東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。オペラシアターこんにやく座での演奏や、97年東京都現代美術館でのボンピドー・コレクション展開催記念サティ連続コンサート「伝統の変装」、03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価され、06年にはタンブルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲、ピアノ演奏のほか、東京室内歌劇場やびわ湖ホールのオペラ公演の指揮など、活動は多方面にわたる。

オペラ『グスコブドリの伝記』『ヒト・マル』『ガリレイの生涯』『未摘花』、カンタータ『伊邪那岐・伊邪那美』、合唱オペラ『そして旅に出た』、合唱劇『星の王子さま』ヴォードヴィル『タバコの害について』、『尺八・二十絃箏と管弦楽のための協奏曲』、合唱のための『詩篇第49番』『沖繩のスケッチ』、オーボエ・三味線と打楽器のための『異郷の景色』、古代復元楽器のための『大陸・半島・島』など作品多数。

「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」(ALCD9026)、「二月から十一月への愛のうた(栗山文昭の芸術2/寺嶋陸也作品集)」(VICS61092)「寺嶋陸也plays林光」(NARD5034)「寺嶋陸也ピアノリサイタル～シューベルト3大ソナタを弾く～」(NARC2129-30)など、多くのCDがある。

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師。

ホームページ <http://www.gregorio.jp/terashima/>